

設立10周年迎える円卓会議

キューバの実情紹介に多彩なイベントを展開

キューバ友好円卓会議は2003年9月27日に東京で設立されました。設立の中心になったのは、1998年にキューバを訪問した労働運動家、生活協同組合役員、学者、ジャーナリストらでした。いくつかの団体と個人がこれに加盟しました。

キューバ友好円卓会議設立の目的は「キューバとの友好促進」と「キューバに関する情報交換と情報の発信」でした。というのは、まず、日本国民の間でキューバに対する関心が高いにもかかわらず、日本から遠く離れた国であるため、この国に関する情報が極めて乏しかったからです。

それに、それまではキューバに関する情報は米国経由でもたらされるものが圧倒的に多かったため、キューバの実情が日本に正確に伝わりにくいという事情がありました。だから、キューバに関する情報をできるだけ正確に、それも直に日本国民に伝えようというのが、円卓会議設立の中心になったメンバーの狙いでした。

以来、そうした目標を実現するために、円卓会議は年に1～2回、イベント（フォーラム、シンポジウム、講演会など）を主として東京で開催してきました。

現在、個人会員は120人を数えます。主な団体会員は、パルシステム生活協同組合連合会（組合員134万人、本部・東京）、国際交流NGOピースポート（本部・東京）、キューバに自転車を送る会、キューバに鍼を送る会など。このほか、会報「サルー！」の読者が約600人おります。これまで円卓会議の運営にかかった費用は、会費やイベント参加費によってまかなわれてきました。

10年間の主な活動

★は写真参照

2003年9月27日（明治大学）★

キューバ友好円卓会議設立総会

オランダ・エルナンデス大使とエルミニオ・ロペス参事官を迎えて

03-9-27

左から挨拶するオランダ大使、通訳の山中道子さん、エルミニオ参事官



2004年11月14日（日本教育会館）★

革命45年/外交関係樹立75周年・キューバ友好フォーラム
「有機農業・医療・教育で世界のトップを行く

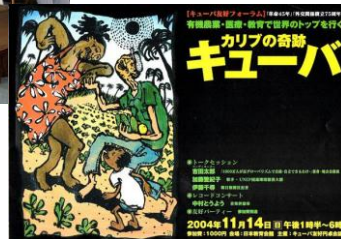
カリブの奇跡 キューバ」

伊藤千尋、加藤登紀子、吉田太郎さんらのトーク&
中村とうようさんのトークとレコードコンサート



04-11-14

左から伊藤千尋さん、加藤登紀子さん、吉田太郎さん、遠藤ひろみさん
下は案内チラシ



2005年7月16日 キューバ友好フォーラム（日本教育会館）★

「フィデル・カストロを語る」元キューバ大使・田中三郎さん

同9月11日 キューバ友好フォーラム（パルシステム連合会）

「ラテンアメリカの地殻変動とキューバ」伊高浩昭さん
「キューバから見た世界」元キューバ大使・馬淵睦夫さん
「キューバ友好団体の現状報告」



05-7-16 田中三郎さん

同11月20日 キューバ友好フォーラム（パルシステム連合会）

「持続可能な農業の世界のうねり」吉田太郎さん

06-11-25 アルレニスさん（右）と通訳の星野弥生さん



2006年9月9日 キューバ友好プレフォーラム

（パルシステム連合会）

「キューバの医療国際人道支援のあり方」

エルミニオ・ロペス・キューバ大使館参事官

同11月25日 キューバ友好フォーラム（明治大学）★

「医療先進国の知られざる国際人道支援活動」

～キューバの女医アルレニス・パロツィ・ベレスさんを迎えて～



06-11-25 パネリスト。左から天明佳臣さん、松本文六さん、関野吉晴さん、加茂雄三さん